



北海道東川養護学校 学校便り

平成30年12月25日発行

第3号

# いなほ

〈発行責任者〉  
校長 久保了乙

## 2学期を振り返って

教頭

旭川の12月としては例年になく雪が少なく、過ごしやすい年末を迎えることができるのではと考えていますが、これから本格的な冬を迎えることに、体調管理などで気持ちを引き締めている毎日です。

さて、2学期を振り返ってということで、学校の一大イベントの学芸会について書いてみたいと思います。

体育館を一杯とし、大入りの中終了しました学芸会では、子どもたちがステージ上で自分の個性を十分に発揮し、観衆を幸せな気持ちにさせてくれました。毎日の練習に真面目に取り組み努力し、本番では最高の発表をすることができました。子どもたちが個々に目標を持ち、練習を繰り返し、集団として劇や歌、楽器演奏を完成させていく。その過程と成果を見ることができたのは、教師冥利につきるものであります。また、高等部の販売会や喫茶店での全生徒の生き生きとした表情と活動が印象的でした。

ところで、保護者の皆様はどのような思いで観ていたのでしょうか。子どもたちの演技に無心に拍手や声援を送りたくなる気持ちや、我が子が、舞台上にいるだけで、唯々拍手を送りたくなる気持ちや、「間違わないで演じて」と願う気持ち、あるいは、「もっともっと演じられるはずだ」など、それぞれの保護者の胸の内に様々な感動があふれていたことと思います。同時に、どの胸のなかにも、過去の我が子の姿を重ねた時、成長した我が子の姿に胸を熱くされたことと思います。

このことを思うとき、私たち教師は、子を思う親の思いの深さや強さをしっかりと受け止め、全職員が一枚岩となり日々子どもたちの指導にあたることを、肝に銘じていかなければと改めて考えさせられました。

### 「みんな輝いていた学芸会」



平成30年度第36回学芸会が11月10日（土）に開催され、大盛会のうちに幕を閉じました。

最初は訪問教育学級の「オープニングビデオ」でした。病院や家で児童生徒が学習する様子の紹介や「学芸会がはじまるよ！」のメッセージを上演しました。

小学部低学年ブロック「おむすびころりん」では、皆がよく知っている昔話をもとに、歌やダンス、からだづくりなど日頃の学習の成果を発表しました。今年もいろいろな装置や演出があり、楽しい発表でした。

小学部高学年ブロック「水戸黄門フレッシュズ」では、黄門様の後を継ぐために修行の旅に出た助さんと格さんの冒険ストーリー！つい引き込まれてしまうような面白い発表でした。

中学部「ザ・プレミアムステージ～みんなみんなSNS映え」では、キラキラの衣装を着た生徒達による歌やダンス、楽器演奏などの発表で、シャッターチャンスがいっぱいでした。

高等部は今年も作業製品販売をしました。今年から新しく開店した「高等部カフェ」では、ジュースやコーヒー、クッキーを出しました。高等部農耕園芸班で取れた黒豆をアクセントにしたクッキーは絶品でした。

今年のPTAバザーも大盛況で、売り上げは89,310円でした。保護者の方が作ってきて下さったハンドメイド品が大好評でした。

今年も、たくさんの保護者、ご来賓、関係機関の皆様のご来場と応援ありがとうございました。（文化部）



## 中学部より



### 「やってみよう」という2学期

早いもので平成最後の年もあとわずかとなりました。残暑の中始まった2学期も、一面真っ白となったこの時期に終業式です。このように色々な季節を感じながら中学部の学習を行いました。

9月の体育大会では一人一人が出場種目の記録をさらに伸ばそうと頑張りました。現場実習では、地域に出向いて、公民館の環境整備や遊歩道の草取り、畑の仕事をしました。収穫祭では、春に植えたじゃが芋、かぼちゃを収穫し、畑を耕して頂いている石本農園や高橋農場の方を招いてカレーライスなどみんなで調理したものを味わいました。

そして、学芸会では、「ザ・プレミアムステージ～みんなみんなSNS映え～」のテーマにそって、各学年で歌や器楽演奏、ダンスなどに取り組みました。エンディングでは「やってみよう」の曲を歌い、元気に「やってみよう！」と声をそろえて言いました。この一人一人の「やってみよう」を中学部では大切にしている、「やってみよう」「やってみてできた」「次もやってみよう」という気持ちが高まるように学習を行ってきました。

保護者の皆様には、学習活動にご理解ご協力を頂きましたことに感謝いたします。3学期は短い学期ですが、さらに成長することができるように取り組んでいきます。

(中学部主事)

## 高等部より



### 「学芸会販売会を終えて」

高等部は今年も学芸会で販売会を行いました。販売会当日、生徒たちはたくさんのお客さんを前に緊張する場面もありましたが、元気な掛け声とたくさんの笑顔でほとんどの製品を売り切ることができました。

さらに今年はカフェ（喫茶）にも取り組みました。メニューは多くありませんでしたが、厨房係とホール係に分かれて明るく元気に接客しました。生徒たちは事前に練習を重ねていたため、接客に関する一連の流れを理解して取り組んでいましたが、当日のお客さんの多さには多少戸惑いもあったようです。常にホールは満席でコーヒークップ洗いをしている生徒からは、嬉しい悲鳴が出てしまうほどの大盛況ぶりでした。

1時間ほどで販売会は終了しましたが、生徒一人一人が自分の役割をもち、最後まで取り組むことで「頑張った！」「完売した！」という達成感を感じることで有意義な学習活動でした。販売会に足を運んでいただいた皆さん、本当にありがとうございました。

(高等部主事)

### 第2回避難訓練について



平成30年9月4日（火）に第2回避難訓練がありました。

本校の避難訓練は年間3回、寄宿舎は4回実施しています。昨年は体育館の改修工事があり、久しぶりのグラウンドへの避難でしたが、「お・は・し・も」（おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない）の約束をしっかり守り、口にハンカチを当てながら静かに避難することができました。

避難後は、代表の児童生徒・教職員が水消火器による放水体験をし最後に、全員煙の中を歩く体験もしました。また、2名の保護者の方が参加されて、一緒に体験することもできました。（生徒指導部）

## ★ 校長コラム ★

### 宮本晶恵先生、おめでとうございます



学校医の宮本晶恵先生が北海道学校

保健功労者表彰を受賞されました。

先生は平成3年から本校の学校医を

務められ、長年にわたり児童生徒の

健康と成長を見てくださいました。

検診に抵抗のある児童生徒が安心して

臨めるように、熊さんのぬいぐるみを相手

に、診察している様子を写真に撮って見せてくださったり、一人

人に笑顔で声を掛けてくださいました。

先生は「東川養護学校のお子さんが年々成長していく過程を見る

ことは本当にうれしいことです。」とお話していました。詳しくは保

健だよりで御紹介します。

宮本先生は、北海道立旭川総合療育センターの副院長で、なかな

か予約のとれない超多忙の先生です。そんな方に学校医として児童

生徒を継続的に見ていただけることは、とても幸せなことです。功

労者表彰おめでとうございます。そして、これからもよろしくお願

いします。



### 地域とのつながりから

2学期を振り返っての活動としては、進路支援部では、現場実習を地域の皆さんの協力の下で行いました。

中学部、高等部ともに、町内の施設などでの実習をさせていただきました。中学部は校内での実習に加えて、学校周辺の公園や施設の環境整備を行いました。高等部では、移動に東川町のご厚意で町営バスを使用させていただき、さらに範囲を広げての実習を行いました。実習先には、町内の公共施設の他、就労継続支援B型の事業所での実習など、多くの経験をさせていただきました。実習先からは「いつもありがとうございます」、「来年もお願いします」とのありがたいお言葉もいただいています。

今後も、現場実習での経験を普段の学習活動に活かし、またその力を地域にお返しすることができるように取り組んでいきたいと思えます。 (進路支援部)

## 平成30年度 いじめの把握のためのアンケート調査の結果について

平成30年11月に実施しました、いじめの把握のためのアンケート調査（北海道教育委員会が作成）ですが、学級担任が児童生徒から聞き取りをしました。その結果をまとめましたので保護者の皆様に報告いたします。

### 1 アンケート結果

#### (1) 回答数

小学部 47人	中学部 39人	高等部 40人	合計 126人
---------	---------	---------	---------

#### (2) 今年4月から嫌な思いをしたことがあるか

嫌な思いをしたことがある	0人	聞き取り困難	48人
--------------	----	--------	-----

#### (3) 嫌な思いをしたら誰に相談するか(あてはまる人を全て選ぶ 複数回答)

学校の先生	34人
父や母	39人
誰にも相談しない	12人
その他(祖母 祖父 友達 兄弟 デイサービスの人 電話相談)	30人

#### (4) 友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがあるか

ある	0人	ない	78人	聞き取り困難	48人
----	----	----	-----	--------	-----

#### (5) 「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」の存在について

知っている	18人	知らない及び聞き取り困難	108人
-------	-----	--------------	------

#### (6) いじめはどんなことがあっても許されないことだと思うか

そう思う	57人	そう思わない	1人	よくわからない及び聞き取り困難	68人
------	-----	--------	----	-----------------	-----

### 2 アンケート結果から

今回の聞き取りからは、いじめに関わるものの回答はありませんでした。しかし、嫌な思いをしたら誰にも相談しないという回答が12人となっていることから、コミュニケーションの取り方や相談の仕方についての指導を考えていきます。なお、今後いじめにつながりそうな事案が発生しましたら、迅速かつ組織的に取り組み予防に努めていきます。また、児童生徒に関する情報を保護者と教職員間で共有し児童生徒の様子、変容を把握していきますので、よろしくお願いします。(教頭)

### 3学期の主な行事

- |                               |                     |
|-------------------------------|---------------------|
| 1月18日(金) 訪問教育学級始業式            | 2月15日(金) 歩くスキー大会(高) |
| 21日(月) 第3学期始業式                | 19日(火) 高等部入学説明会     |
| 24日(木) 東川第一小交流(小高)            | 26日(火) 6年生を送る会(小)   |
| 28日(月) 高等部入学者選考検査<br>高等部臨時休業日 | 28日(木) 卒業を祝う会(中)    |
| 31日(木) いなほタイム発表会(高)           | 3月 1日(金) 高等部送別会     |
| 2月 1日(金) 生徒会役員選挙(高)           | 7日(木) 訪問学級卒業証書授与式   |
| 6日(水) 全校参観日・卒父母入会説明会          | 8日(金) 卒業証書授与式       |
| 7日(木) スキー大会(中)                | 20日(水) 訪問学級修了式      |
| 12日(火) スノーモービル体験乗車(小)         | 22日(金) 修了式・離任式      |



※学校ホームページを随時更新しておりますのでご覧ください。

<http://www.higashikawayougo.hokkaido-c.ed.jp/>